

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 31年 月 日

事業所名 こどもサポート教室 きらり 岡崎庄司田校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			法令で必要とされている職員配置をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			さらに安全面への意識を高めていきます。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			さらに活発に取り組みたいと思っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			今年度が初めての実施の為、今後の活動に反映させていただきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			今年度が初めての実施の為、今回から公開していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	必要に応じて、検討いたします。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			初任者研修を実施し、その後もすべての指導員に向けた研修を、月 1 回行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			定期的にあセスメントやモニタリングを行い、児童発達支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			統一したアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			お子さまの事例を共有し、議論を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			お子さま一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べる支援を行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			<input type="radio"/>	完全個別支援を行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			朝礼・終礼を日次で実施し、職員間での情報共有を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		毎回、支援記録をとっています。お子さまの成長や環境の変化に合わせた、支援内容や方法を更新していくよう努めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		モニタリングを行い、お子さまのアセスメントと共に、保護者様や職員と情報共有を行い、半年に一度、児童発達支援計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○		アセスメントを基に、長期目標・短期目標を設定した放課後等デイサービス計画を策定し、計画に沿った支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○		児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○	送迎業務は、行っていません。 （保護者様に、送迎をお願いしております。）
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要なお子さま及び重症心身障がいのあるお子さまの受け入れは行っておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		情報提供できる体制を整えています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		外部の研修に参加したり、講師をお招きして研修を行っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	完全個別支援なので、行っておりません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○	必要に応じて、検討いたします。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎回の支援終了後に、保護者様へフィードバックの時間を設けています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		支援後のフィードバック時に、家庭での対応方法についてアドバイスしています。
保護者	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧にご説明すると共に、事業所内に重要書類を掲示しています。具体的な支援内容は、放課後等デイサービス支援計画の提示面談の時に丁寧に説明しています。

への説明責任等	⑳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			主に支援後のフィードバック時に、相談に応じています。
	㉑	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	個別支援なので、難しい状況です。 必要に応じて、検討いたします。
	㉒	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決に講ずる措置の概要を事業所内に掲示しております。頂いた苦情に対しては、迅速かつ適切に対応しております。
	㉓	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			教室内に個別活動内容のプログラムを置き、事業所内には、イベントのご案内などを掲示しています。
	㉔	個人情報に十分注意しているか	○			書類は、鍵付きキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末は、パスワードを設定し、適切な対応を行っています。
	㉕	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚支援や筆談など体制を整えています。
	㉖	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	必要に応じて、検討いたします。
非常時等の対応	㉗	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各対応マニュアルを策定し、職員に周知しています。 保護者様には、事業所内での公開を行い周知に努めています。
	㉘	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			また、月一回の避難訓練を行っております。
	㉙	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを策定しています。
	㉚	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			保護者様へは、契約時に丁寧に説明し、放課後等デイサービス計画の特記事項にも記載しています。
	㉛	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、支援時に該当物質との接触が起こらないよう留意しております。
	㉜	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が起こった際には、報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 31年 月 日

事業所名 こどもサポート教室 きらり 岡崎庄司田校

保護者等数（児童数） 8人 回収数 8人 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8人			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6人	2人		教員・保育士等が対応しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4人	4人		さらに安全面へ意識を高めていきます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	8人			定期的にあセスメントやモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	6人	2人		お子さま一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べる支援を追求します。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2人	6人	個別支援なので、難しい状況です。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8人			契約時に丁寧に説明すると共に、事業所内に重要書類を掲示しています。具体的な支援内容は、放課後等デイサービス計画の提示面談の時に丁寧に説明して参ります。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7人	1人		毎回の支援終了後に、保護者様へフィードバックの時間を設けて参ります。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8人			支援後のフィードバック時に、家庭での対応方法についてアドバイスしています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		2人	6人	個別支援なので、難しい状況です。必要に応じて、検討して参ります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3人	5人		苦情解決に講ずる措置の概要を事業所内に掲示しております。頂いた苦情に対しては、迅速かつ適切に対応して参ります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7人	1人		お子さま・保護者様の状態に応じて、合理的配慮の推進に努めます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2人	6人		教室内に個別活動内容のプログラムを置き、事業所内には、イベントのご案内などを掲示しています。定期的にブログを更新し、発信していきます。

	⑭	個人情報に十分注意しているか	8人			書類は、鍵付きキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末は、パスワードを設定し、適切な対応を行っています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8人			各対応マニュアルを策定し、職員に周知しています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1人	6人	1人	保護者様には、事業所内での公開を行い周知に努めて参ります。 また、月一回の避難訓練を行っております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	6人	2人		お子さま一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べる支援を追求します。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	7人	1人		

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。